

【ホーランドアメリカライン】

ロッテルダムVIIの命名式を開催 オランダ王室 マルグリット王女がゴッドマザーに

ホーランドアメリカラインのフラッグシップ ロッテルダムは 2022 年 5 月 30 日、オランダのロッテルダムでオランダ王室 マルグリット王女がゴッドマザーとなり正式に命名されました。

ホーランドアメリカラインのガス・アントルチャ社長は「私たちの伝統はここオランダに根ざしておりマルグリット王女が 5 隻目のホーランドアメリカラインのゴッドマザーになってくださったことを深く光栄に思っています。ロッテルダムが 2021 年に就航したとき、私たちは命名式を延期し、ここロッテルダムで行うことにしました。命名するのにその名前にちなんだ街ほどふさわしい場所はありません。困難な数年を経て、当社の歴史におけるこの記念すべき瞬間を祝うことができ、とてもうれしく思っています。」と述べています。

セレモニーに続き、船上ではガラランチョン、ガラディナーが開催され、ゲストの皆様には船のベルにシャンパンを注いでいただくなど、祝宴は夜まで続きました。船鐘の祝福は新造船を迎える際のホーランドアメリカラインの伝統です。

オランダ王室命名の歴史

ホーランドアメリカラインとオラニエ家の関係は 1929 年にヘンドリック王子がスタテンダムIIIを就航させて以来、約 100 年にわたり続いています。それ以来、オランダ王室のメンバーはプリセンダム(1972 年)、ニューアムステルダムII(1983 年)、ロッテルダムVI(1997 年)、オーステルダム(2003 年)を命名したマルグリット王女をはじめ、マキシマ王妃はニューアムステルダム(2010 年)、コーニングスダム(2016 年)を命名しています。

